

真相を究明する探偵役の騎士

追求者

難易度★☆☆☆

系譜の特徴

真相を求めて、事件の解明のための調査をするこの系譜は、一番スタンダードな探偵役ポジションと言えるでしょう。盤面では事件の捏造よりも、真相を追求するための各種調査に長けた魔法や、攻撃力の高い魔法が揃えられています。事件盤面の情報から正しい推理を進めつつ、前線で活躍するファイター役という素直な役回りのため、この「追求者」は初心者から上級者まで、最も幅広い人が楽しめる系譜です。上級宣言にも、真相解明のための魔法がそろえられ、どんな幻想による捏造もはねのけることができます。

上級宣言《探偵アルゴリズム》はこの系譜を象徴する魔法で、調査対象に隠されたあらゆる情報を、くまなく発見します。また、《黄金律》はGMに対してどんな質問もできます。GMの回答は制約があるので、上手な質問をしましょう。権限魔法には、シンプルな戦い方でも実力を発揮できる、前線で戦う攻撃系が豊富で、告発する時に高い戦闘力を発揮します。

【新撃権限】は、告発をおこなった時にあたえるダメージを一時的にアップする効果で、率先して告発を成功させていきたいところです。

【再生権限】は、味方のHPを回復する効果があり、味方のHPが危ない時にはこの魔法で柔軟に対応しましょう。

【断罪権限】は、告発を正解できた時、大ダメージを出せる働きを持ち、この系譜を象徴する魔法です。

系譜「追求者」は、宣言と権限魔法にも目的のわかりやすい魔法の性能がそろっています。

六つの系譜の中で、確実性の高い戦力になりやすく、そのシンプルな強さから初心者にもおすすめで、味方の中に複数人の「追求者」がいいてもよいでしょう。

「どんな嘘も通じない！
この眼が真実を補足えた以上は！」



サンプルキャラクター

追求の魔術師
キョウコ・デュラムゴード

元々は現実世界の普通の人間でしたが、先代デュラムゴード卿に魔術師の適性を認められ、養女として機関に迎えられました。

先代がいつワに殺された後、彼女が家を継承しています。

真面目な性格で、現実世界の平和を守る熱意を持つ彼女ですが、心の底には、先代を殺したいつワへの深い憎悪を宿します。

追求者

基本宣言

キャラクターメイキング時、以下の基本宣言4個を書き写しましょう。

現場再構築	人物再構築	審問宣告
〔起動〕 黒：6 「現場再構築によって包丁を召喚！ 包丁の所持者になった者を証言せよ！」 オブジェクト1つを対象に、対象を召喚して、質問1つに回答させる。対象は自身の部屋で証言し、真実として発露する。 証言では嘘はつかないが、知らない情報は理解できない情報もそのまま語る。 LV2：人数み知性付与 LV3：複合情報を見られる	〔起動〕 黒：7 「人物再構築によって宮井を召喚。 事件発生時、自分がどこにいたか証言せよ！」 キャスト1名を対象に、対象を召喚して、質問1つに回答させる。対象は自身の部屋で証言し、真実として発露する。 証言では嘘はつかないが、知らない情報は理解できない情報もそのまま語る。 LV2：証言部分が判明 LV3：過去記憶を見られる	〔起動〕 黒：12 「審問宣告を宣言しましょう！ 隠された知、私の問いに応じなさい！」 あなたを対象に、YES/NOで回答できる質問をし、GMは回答がYESならYESと回答し、真実として発露する。 回答がNOの場合や、そもそもシナリオ内に回答がなければ「不明」とGMは告げる。 LV2：Noの回答も得られる LV3：二択提示も可
物質再作成	誓約再設定	脚本検索
〔起動〕 黒：— 「物質再作成。扉の鍵はオートロックに変更され、扉が開まることが自動的に無効化！」 オブジェクト1つを対象に、対象サイズが手のひらサイズなら、別のものに変更する。どの形状と数値を持つかは自由に決める。 LV2：サイズまで可 LV3：壁1 野サイズまで可	〔起動〕 ？：10 「誓約条項をあたる19時から11時の間、禁地は現場に入ること禁ず！」 キャスト1名を対象に、対象の心を選択し、指定した1日、対象が「絶対にしない誓約」を定めて、幻覚として発露する。 対象が情願の行動をしないことが保証される。対象が直接死亡するルールは設定できない。 LV2：永続も可 LV3：「すべて義務」の設定も可	〔起動〕 黒：— 「脚本検索をおこなう！ 第1および第2章に関する情報を検索！」 単語最大2つを対象に、GMは対象すべてを含んだ未発見の脚本を検索し、該当したものが1つ以上ある場合、該当箇所を告げる。 LV2：OR検索可 LV3：NOT検索可

上級宣言

キャラクターメイキング時、以下の上級宣言1個を選んで、書き写しましょう。

探偵アルゴリズム	法廷アルゴリズム	黄金律	幻想破却
〔起動〕 黒：18 「探偵アルゴリズム、その部屋の戸籍の真実すべてが、探偵には明らかにされる！」 中絶～終盤のみで起動可能。 キャスト1名かオブジェクト1つを対象に、対象が持つ未発見の脚本すべてを登録する。公開条件を満たさない秘密の脚本は、秘密のまま宣言記録に登録される。 LV2：対象に脚本が残っていない時、対象を変更可	〔起動〕 黒：16 「法廷アルゴリズムにより、12番の宣言を閲覧しよう！」 中絶～終盤のみで起動可能。 宣言記録の秘密1つを対象に、あなたが対象の公開条件（魔力の、赤か黒の魔力のどちらか片方を満たせば閲覧できる。この効果では対象を公開はできない。 LV2：対象の公開も可	〔起動〕 黒：10 「黄金律により真実を明らかにする。集合無意識よ、我が問いに応じよ！」 あなたを対象に、GMに質問をおこなう。また、回答の形式を以下から1つ選ぶ。 「数字」「確証」「色」「記号」「図形」 GMは指定された形式で、できる限り正直に、質問の回答を付箋紙に書き、あなたに返す。 LV2：回答形式に「形容詞」「動詞」を追加	〔起動〕 黒：10 「我が幻想破却に崩せる魔法はない！」 宣言記録の幻想1つを対象に、対象を破壊する。 LV2：最大3つの幻想を対象にできる

権限魔法・魔法体系

キャラクターメイキング時、以下の権限魔法4個と魔法体系3個を書き写しましょう（《アタック》《シールド》は90ページ参照）。

【追求権限】	【新撃権限】	【再生権限】	【断罪権限】
〔起動〕 ？：1 〔魔力〕 —/— 追求者としての基本権限を行使する 発露 権限 継続：あなたを対象に、対象に《アタック：X》か《シールド：X》のいずれかを与える（75頁参照）。Xはプレイした1枚ごとに+1。この期間の終了時、この魔法は解除される。	〔起動〕 黒：12 〔魔力〕 4/1 自分の武器を召喚して振る魔法 発露 権限 継続：あなたを対象に、対象の告発攻撃に「回数+X」する。Xはプレイした2枚ごとに+1。この期間の終了時、この魔法は解除される。	〔起動〕 ？：10 〔魔力〕 5/3 負傷に魔力を注入して、急激な回復を促す 発露 権限 参観者1名を対象に、対象の《HP+2点回復。あなたの手番開始が最初か最後の場合、さらに+2点回復。	〔起動〕 黒：15 〔魔力〕 10/3 神代の断罪の光を武器に宿らせる 発露 権限 継続：あなたを対象に、対象の告発が正解した時、対象の告発攻撃に「威力+3」「回数+3」する。この期間の終了時、この魔法は解除される。

体系：黒剣一章

体系：黒剣二章

体系：黒杖三章